



R6年度 野洲北中学校コミュニティ・スクール構想図 ～みんなの夢の実現をめざして～

学校教育目標：「自主協同」夢の実現をめざす

◆地域に学ぶ生徒 ◆地域から学ぶ生徒 ◆地域の一員として役割を果たす生徒

野洲北中学校 学校運営協議会

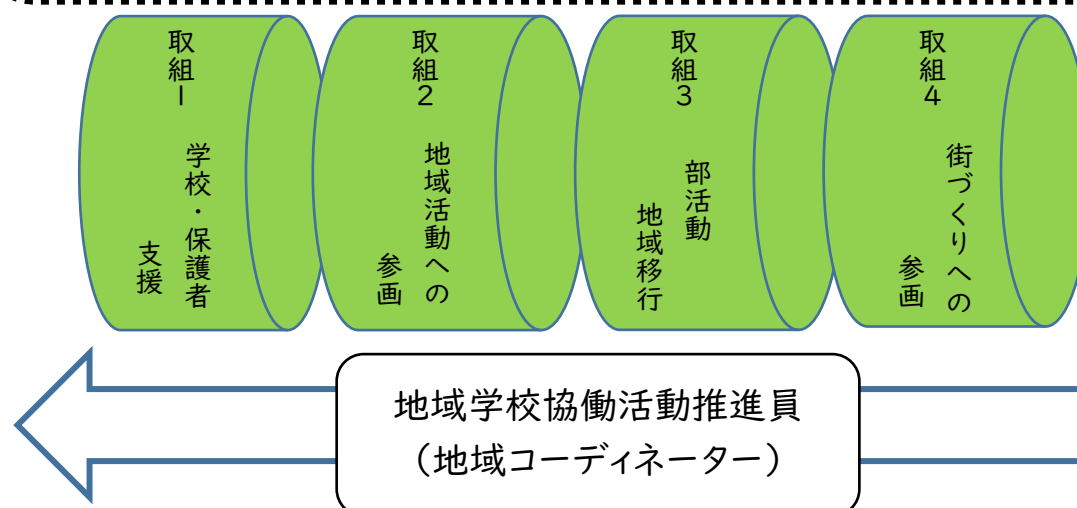
熟議と発信

- 篠原学区：自治会役員、元学校評議員、
(4名) 元消防関係者、地元事業所代表
- 祇王学区：自治会役員・祇王まち協役員
(2名) 同窓会長、地域学校協働活動 Co
- 北野学区：自治会役員、元 PTA 会長
(3名) スポーツ団体関係者
- 学校：校長、教頭、教務主任等

- ◎校長の学校運営方針の承認
- ◎学校運営に意見を述べ参画
- ◎よりよい教育活動の協議

将来の野洲市の街づくりに寄与できるコミュニティ・スクールをめざして

- ① 学校(生徒、保護者、教職員)も地域での役割を果たしながら、皆が住みよいと思える、感じる地域コミュニティづくりへの参画
- ② 部活動の地域移行を生涯スポーツの視点で取り組み、推進する。
- ③ 工業専門学校のある街として、地元事業所ともつながり、モノづくりなどに興味・関心を持つ人材の育成を図る。

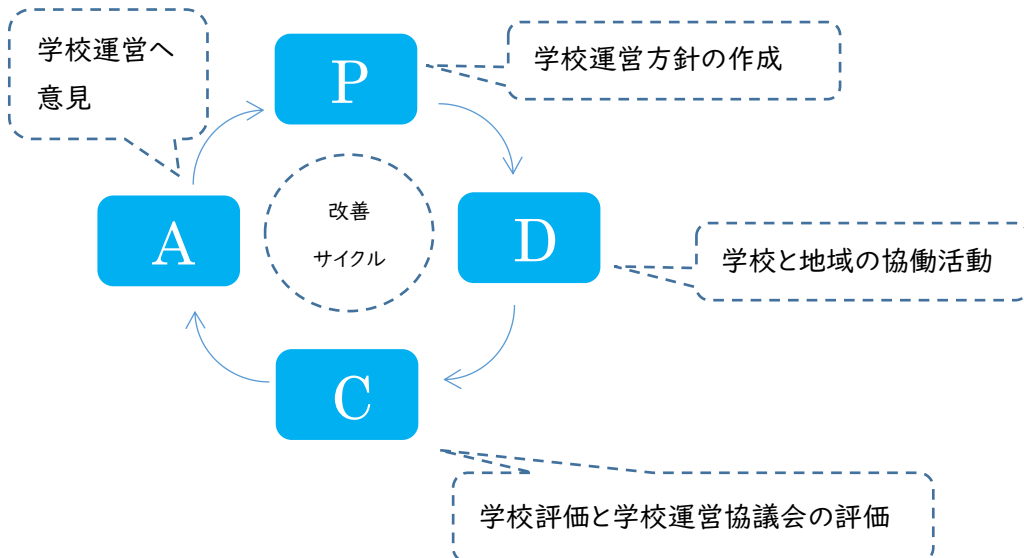


地域学校協働活動本部

学校と地域の架け橋

- 行政・学区内コミセン
- 各自治会
- スポーツ協会・スポーツ団体・部活指導員
- 地元企業・事業所・職体協力事業所
- 保護者・学校応援団・同窓会
- 福祉ボランティア団体
- 図書館
- まちづくり協議会
- 青年会議所・ロータリークラブ
- 学習支援ボランティア

◎よりよい学校・街づくりの実践の場



今年度の目標：知ってもらう・つながる

→地域に「中学校・中学生」を知ってもらい、頼りにされる存在になることをめざす。

今年度取組の重点

- ◎学校支援活動(授業支援、生徒の見守り、環境整備など)
- ◎地域での生徒の役割づくり(自治会行事、防災など)
- ◎部活動の地域移行に向けての模索(モデルケースづくり)

支援→連携・協働・ともに育てる(共育)